

赤潮情報第22号 (有明海：シャットネラ属 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

有明海でシャットネラ属が確認されています。

本日、熊本県が有明海を調査したところ、シャットネラ属が長洲沖で海水1mL 当たり最高280細胞が確認されました（詳細は下図を参照して下さい）。

本種は極めて有害で、海水が着色しない程度の細胞数でも魚介類がへい死することがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、餌止め等の対策を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意してください。

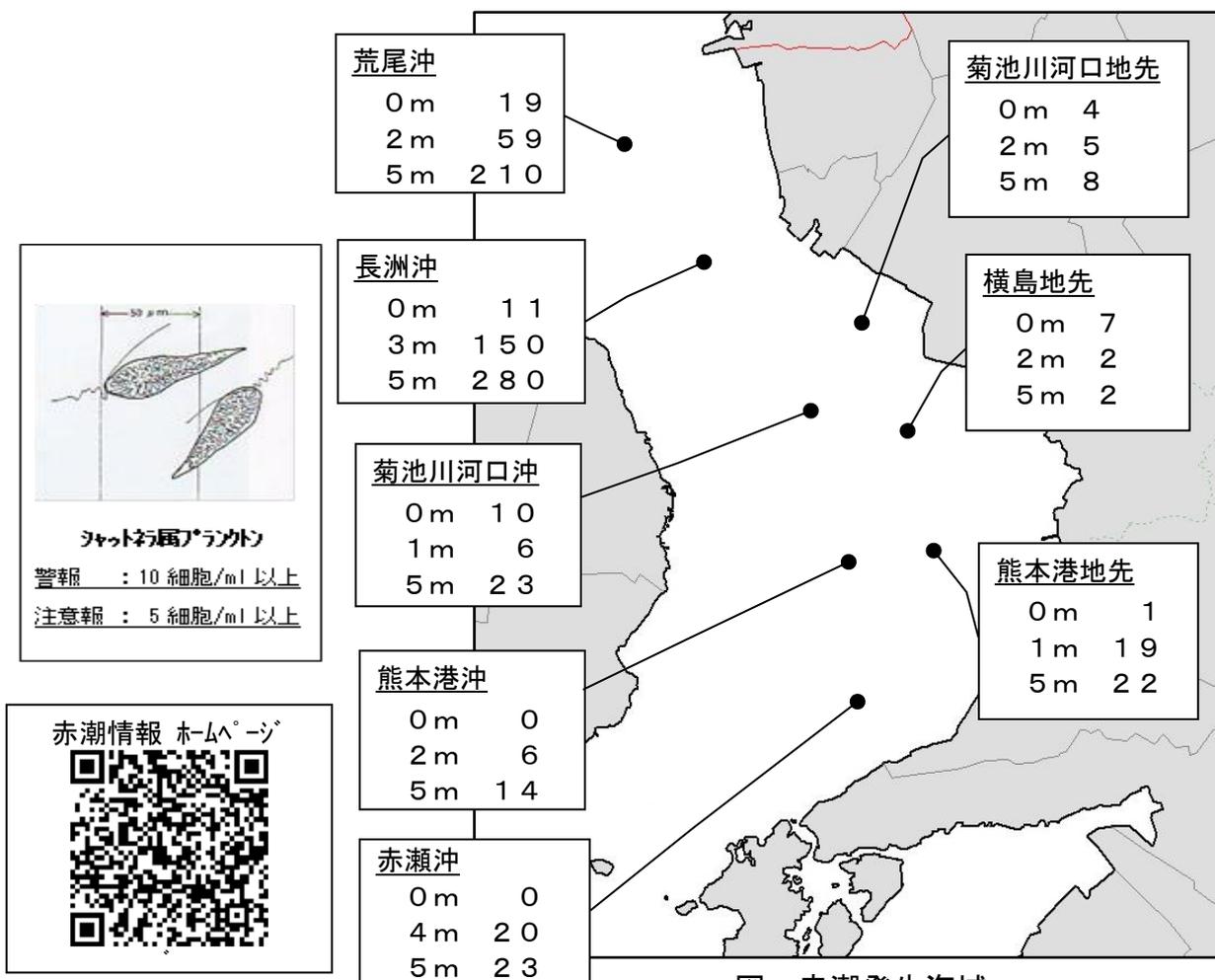


図 赤潮発生海域

※本種による着色域は確認されませんでした。

※図中の数字は、調査水深別のシャットネラ属の海水1mL当たりの細胞密度です。